

新入社員紹介

FRESHERS

2023



昨年に続き、県内高校を卒業した3名の仲間を迎え入れました。
様々な教育訓練や研修を受講し、その後、日々の業務に取り組んでいきます。

決意表明

川向さん

私はまだまだ未熟ですが、
沢山のことを吸収して
活躍できるようになって
いこうと思います！

西村さん

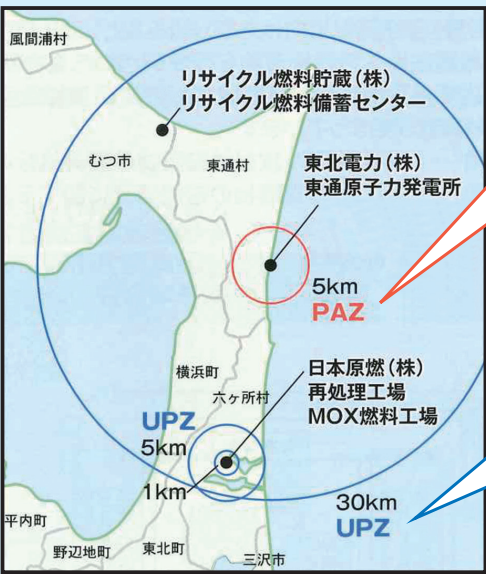
私は一日でも早く皆さん
の役に立てるよう、業務
に励みたいと思います。

藤巻さん

仕事に早く慣れるため、
積極的に質問し、分かった
ことはメモをし、後ほど見返
せるような努力をします。

Q.原子力災害対策重点区域ってなあに？

A. 原子力施設は、施設毎に「原子力災害対策重点区域」を設定することとされています。
区域は、PAZ「予防的防護措置を準備する区域」とUPZ「緊急防護措置を準備する区域」
とに分けられています。
なお、リサイクル燃料備蓄センター（中間貯蔵施設）は、原子力災害対策重点区域を要し
ない施設として位置付けられています。（POINT参照⇒）



PAZ (Precautionary Action Zone)

この区域にいる人は、原子力発電所から放射性物質
が放出される前の段階で予防的に「避難」をします。
原子力発電所からおおむね5km圏内

UPZ (Urgent Protective action planning Zone)

この区域にいる人は、原子力発電所から放射性物
質が放出された場合に、大気中の放射線量率など
をもとにして、「避難」するかどうかが決まります。
原子力発電所からおおむね5～30km圏内
再処理工場の場合は、おおむね5km圏内
MOX燃料工場の場合は、おおむね1km圏内

原子力施設からの距離
を知っておくことは大切
なんだね！

- リサイクル燃料備蓄センター（中間貯蔵施設）には、PAZ、UPZの設定はありません。
- 再処理工場、MOX燃料工場は、原子力発電所と異なり、PAZの設定はなく、UPZの範囲も異なります。

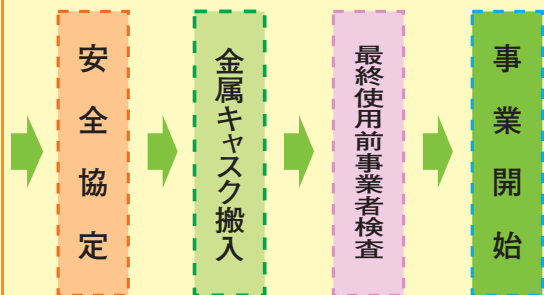
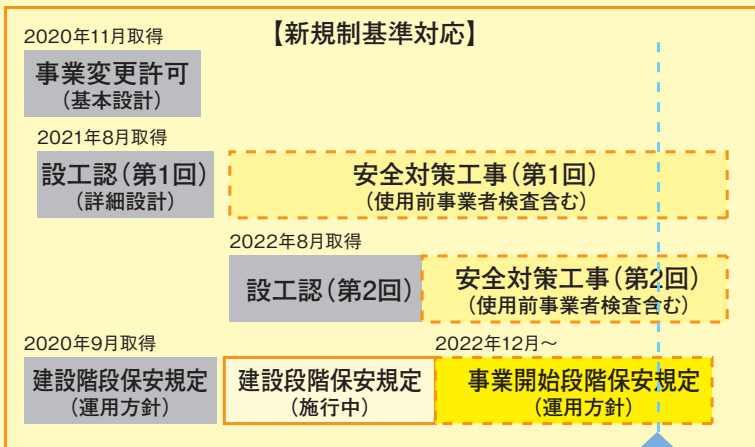
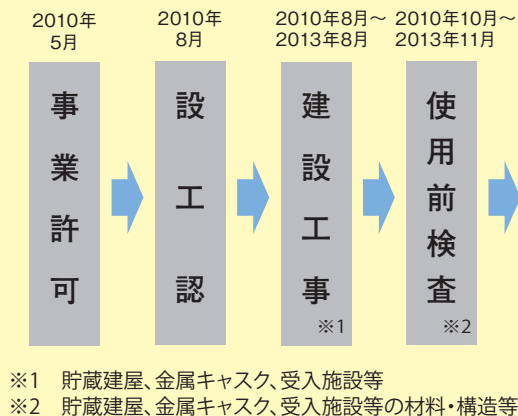
参考：資源エネルギー庁「さいくろアイNo.35」より



リサイクル燃料備蓄センター（中間貯蔵施設）は、国が定めた原子力災害対策指針により、重大な原子力災害が
想定される施設ではない（放射性物質の漏えいの可能性は極めて小さい）とされていますが、原子力防災業務計画
に基づき、地震、津波、竜巻等の自然災害を想定した訓練を定期的実施しています。

リサイクル燃料備蓄センターの事業開始までの流れ

2014年1月～



現在

大自然と人々の営みを体験！
豊かな海に囲まれた「下北ジオパーク」

鯛島にぎざまれた火山の痕跡

むつ市脇野沢の道沿いでみられる黒っぽい石が混ざった岩石は、海底の火山活動によって噴き出た石と火山灰が混ざった岩石です。沖に浮かぶ鯛島もこの岩石と溶岩でできています。海底火山から出た溶岩は、水と触れた外側の部分が急激に固まる一方、内側は熱く、外側の硬い部分を破って流れていきます。こうしてできた溶岩は、まるで枕が並んだようにみえることから「枕状溶岩」と呼ばれ、鯛島ではこの構造を観察することができます。



脇野沢ボランティアの会
田中会長ご夫妻にご案内いただきました。



脇野沢八幡宮へ行ってきました



わきのさわ鯛島の館



※ジオパークの
資料がご覧
いただけます。

お知らせ 遊覧船に乗りながら潮風を感じることができます！

むつ市脇野沢から出港する観光遊覧船「夢の平成号」では、「仏ヶ浦遊覧コース」「イルカウォッチングコース」「貝崎周遊・鯛島上陸コース」を設けて運行しています。比較的穏やかな陸奥湾では、子供から大人まで安心して楽しむことができます。※海の状態により運休の場合もあります。

【2023年 観光遊覧船『夢の平成号』】

- ・仏ヶ浦遊覧コース (1日2便)
運航期間：4月15日(土)～10月14日(土)まで
※他コースの影響等により、4月15日(土)及び4月28日(金)～6月18日(日)までは、第2便のみの運航となります。
 - ・イルカウォッチングコース (1日1便)
運航期間：4月29日(土)～6月18日(日)まで
 - ・貝崎周遊・鯛島上陸コース (1日1便)
運航期間：7月22日(土)～10月14日(土)まで
- 詳細については、むつ市脇野沢流通センターへお問い合わせください。
電話：0175-44-2233



写真：むつ市HPより



ボランティア活動

ゴミ拾い清掃活動「春のおもてなし大作戦」

4月8日(土)、ゴミ拾い清掃活動「春のおもてなし大作戦」(むつ青年会議所、下北ジオパークサポーターの会共催)に社員5名で参加しました。国道279号線(むつ市)の早掛沼公園から大畑桜ロードまでの約13kmにわたる区間を約300人で実施し、地域の方々との交流も深まりました。



QRコードを使って当社広報紙(REN)等へのアンケートをお願いします。

応募締め切り5月31日

QRコードでお答えいただいた方より抽選で10名さまに、数ある下北ジオパーク認定商品の中から「脇野沢村漁業協同組合」の「焼干しいわし」をプレゼントします。

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



むつ市
焼干しいわし
脇野沢村漁業協同組合



認定商品には、ブランドを示す専用のロゴマークが使用されています。下北ジオパークだからこそ生まれた商品をぜひ一度お試しください。

100年伝わる脇野沢の名産品

脇野沢地域で100年以上にわたり伝承されている焼干しいわし。陸奥湾に入り込んだカタクチイワシを厳選し、丁寧に手作業で加工・焼き入れを行い、完全無添加で製造しているこだわりの一品です。